

施設名称	市立総合病院
------	--------

開設年	1983年	対象年度	令和04(2022)年度
代表建築年	1982年	施設番号	0801020001 中学校区 大富中学校

施設概要	焼津市民及び地域住民の健康保持に必要な医療を提供するため、設置された。昭和58年に三ヶ名より道原に移転。
------	--

基本情報					
所在地	焼津市道原1000	大分類	医療施設	敷地面積 (㎡)	
所管部署	用度施設課	小分類	医療施設	延床面積 (㎡)	33,220.47
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	16棟
設置根拠法令		設置条例	焼津市病院事業の設置等に関する条例	建物所有	市有
利用者	市民、近隣市民等傷病者	緯度	34.838		
標高	6	経度	138.306		

災害発生時の位置付け						
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	教護所	その他
	○					○

建物情報																
建物名	年		延床面積 (㎡)	構造	階数	耐震状況		劣化度							総合	点数
	建築	築後				診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送		
本館	1983	39	30,794.07	RC	6	対象外	対象外	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅳ	Ⅳ	—	Ⅱ	B	3.3
厚生研修棟	2001	21	1,690.66	S	3	対象外	対象外	Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	A	3.9
車庫	2001	21	189.11	S	1	対象外	対象外	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	—	—	—	—	A	4
駐車場上屋	2002	20	120.31	S	1	対象外	対象外	—	—	—	—	—	—	—		
ナース棟 (売店)	2003	19	94.8	S	1	対象外	対象外	—	—	—	—	—	—	—		
リハビリ室 (増築分)	2008	14	63.34	S	1	対象外	対象外	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	—	—	A	4
渡り廊下			62.31	S	1	対象外	対象外	—	—	—	—	—	—	—		
防災倉庫	2003	19	53		1	対象外	対象外	—	—	—	—	—	—	—		

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

#### 管理運営情報

##### ■経費情報

区分	市の収支 (千円)				指定管理者の収支 (千円)			
	R02年度 (2020)	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	平均	R02年度 (2020)	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	平均
収入								
使用料 (減免後)	52,886	43,310	41,348	45,848	0	0	0	0
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	13,962,709	14,937,130	15,708,936	14,869,592	0	0	0	0
①合計	14,015,595	14,980,440	15,750,284	14,915,440	0	0	0	0
支出								
光熱水費	167,569	184,103	259,281	203,651	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	93,379	144,039	159,177	132,198	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	228,474	246,085	232,495	235,685	0	0	0	0
その他	604	595	608	602	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	490,026	574,822	651,561	572,136	0	0	0	0
事業委託費	817,144	853,686	845,903	838,911	0	0	0	0
事業物件費 (需用費・役務費等)	99,424	102,826	105,257	102,502	0	0	0	0
その他	97,732	98,711	95,945	97,463	0	0	0	0
事業運営に係るコスト (自主事業以外) の合計	1,014,300	1,055,223	1,047,105	1,038,876	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費 (需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト (自主事業分) の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	24,603	23,855	25,467	24,642	0	0	0	0
人に係るコストの合計	24,603	23,855	25,467	24,642	0	0	0	0
②合計	1,528,929	1,653,900	1,724,133	1,635,654	0	0	0	0

純収支 ①-②	12,486,666	13,326,540	14,026,151	13,279,786	0	0	0	0
---------	------------	------------	------------	------------	---	---	---	---

##### ■利用状況

データ項目	R02 (2020)	R03 (2021)	R04 (2022)
開館日数	365	365	365
年間利用者数	332,782	351,973	3,531,400

##### ■管理・運営情報

運営管理者			
運営形態	直営	指定期間	-
開館時間	8:30~17:00 (外来) 12:00~20:00 (見舞い) 24時	休館日	なし

##### ■単位あたり経費等

データ項目	R02 (2020)	R03 (2021)	R04 (2022)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	46,023.7	49,785.6	51,899.7	49,236.3	51,899.7
利用者あたり支出 (円/人)	4,594.4	4,698.9	488.2	3,260.5	488.2
人口あたり支出 (円/人)	11,039.4	12,041.2	12,619.6	11,900.1	12,619.6

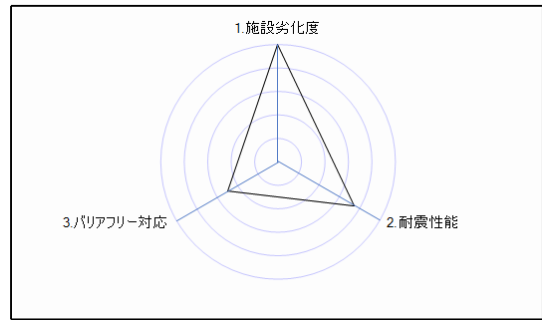
##### ■施設外観



施設評価

■ 1次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	A	
2. 耐震性能	B	
3. バリアフリー対応	C	



■ 2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
	(2) 必要性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は高い
		⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられていない
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか（該当施設のみ記入）	高い
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増加が見込まれる
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	広域
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在する
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	検討の余地あり
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	検討の余地あり
評価者	用度施設課		

■ 3次評価

建物の評価	
評価	改善
理由	経年劣化により設備・機器の修繕・更新費用が増大し、増改築の繰り返しにより動線が悪く、多面的医療の提供、プライバシーへの配慮等、医療環境の変化への対応が困難となっており、新病院の整備が必要となっている。
今後の方向性	基本設計に着手したが、コロナ禍を踏まえ、病床規模や病院の機能について再検討を行った上で基本設計を見直していく。
機能の評価	
評価	見直し
理由	建設から40年が経過し機能的にも劣っている箇所が見受けられる。
今後の方向性	時代に合った高度な医療や病床の適正規模などの見直しが必要が可能なため新病院の基本設計見直しの中で検討していく。
評価者	用度施設課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない

施設名称	医師住宅	開設年	1982年	対象年度	令和04(2022)年度
		代表建築年	1982年	施設番号	0802010001 中学校区 大富中学校

施設概要	医師、看護師等病院に勤務する職員へ住居を提供するため設置。
------	-------------------------------

基本情報					
所在地	焼津市道原1000	大分類	医療施設	敷地面積 (㎡)	
所管部署	用度施設課	小分類	医療施設 (その他)	延床面積 (㎡)	2,813.28
用途地域	その他	財産種別	行政財産	施設棟数	7棟
設置根拠法令		設置条例		建物所有	市有
利用者	医師看護師等	緯度	34.838		
標高	6	経度	138.306		

災害発生時の位置付け						
災害対策本部	津波避難場所	避難地	避難所	福祉避難所	救護所	その他


建物情報																
建物名	年		延床面積 (㎡)	構造	階数	耐震状況		劣化度							総合	点数
	建築	築後				診断	補強	屋根	外部	内部	電気	空調	衛生	搬送		
称宜島医師住宅 (14戸)	1985	37	808.44	RC	3	対象外	対象外	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	-	A	3.5
道原医師宿舎 (12戸)	1982	40	750.88	RC	3	対象外	対象外	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	-	B	3.4
三ヶ名宮島住宅 (6戸)	1987	35	703.35	RC	2	対象外	対象外	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	-	A	3.8
職員宿舎 (16戸)	1993	29	233.3	RC	3	対象外	対象外	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ	-	A	3.5
職員宿舎 (10戸)	1985	37	130	RC	3	対象外	対象外	Ⅱ	Ⅱ	-	-	-	Ⅲ	-	B	3.4
道原医師住宅 (9戸)	1983	39	109.31	W	1	対象外	対象外	Ⅲ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	-	Ⅱ	-	A	3.7
職員宿舎 (6戸)	1988	34	78	RC	3	対象外	対象外	Ⅱ	Ⅰ	-	-	-	Ⅲ	-	A	3.6

※上表には、延べ床面積の大きい順に最大8棟までを表示しています

#### 管理運営情報

##### ■経費情報

区分	市の収支 (千円)				指定管理者の収支 (千円)			
	R02年度 (2020)	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	平均	R02年度 (2020)	R03年度 (2021)	R04年度 (2022)	平均
収入								
使用料 (減免後)	0	0	0	0				
指定管理料					0	0	0	0
利用料金収入					0	0	0	0
自主事業収入					0	0	0	0
その他の収入	13,737	12,751	11,963	12,817	0	0	0	0
①合計	13,737	12,751	11,963	12,817	0	0	0	0
支出								
光熱水費	1,817	1,825	2,028	1,890	0	0	0	0
工事請負費・修繕費	3,677	1,211	201	1,696	0	0	0	0
土地・建物等の使用料・賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
施設・設備管理委託料	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に係るコストの合計	5,494	3,036	2,229	3,586	0	0	0	0
事業委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
事業物件費 (需用費・役務費等)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
事業運営に係るコスト (自主事業以外) の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
事業委託費					0	0	0	0
事業物件費 (需用費・役務費等)					0	0	0	0
その他					0	0	0	0
事業運営に係るコスト (自主事業分) の合計					0	0	0	0
その他	0	0	0	0				
人件費	820	795	849	821	0	0	0	0
人に係るコストの合計	820	795	849	821	0	0	0	0
②合計	6,314	3,831	3,078	4,408	0	0	0	0
純収支 ①-②	7,423	8,920	8,885	8,409	0	0	0	0

■利用状況								
データ項目	R02 (2020)	R03 (2021)	R04 (2022)	平均	■施設外観			
入居者数・入居戸数	41	41	33					
入居者数・入居可能戸数	73	73	73					

■管理・運営情報			
運営形態	直営	指定期間	-
開館時間		休館日	なし

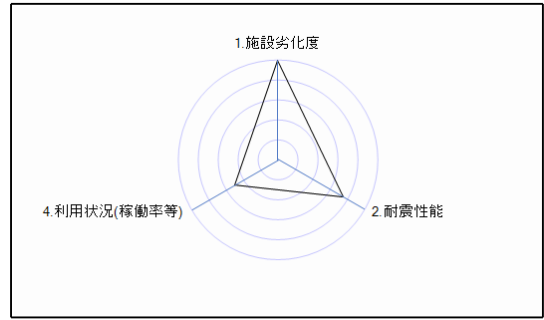
##### ■単位あたり経費等

データ項目	R02 (2020)	R03 (2021)	R04 (2022)	平均	類似平均
床面積あたり支出 (円/㎡)	2,244.4	1,361.8	1,094.1	1,566.8	1,094.1
利用者あたり支出 (円/人)	154,000.0	93,439.0	93,272.7	113,570.6	93,272.7
人口あたり支出 (円/人)	45.6	27.9	22.5	32.0	22.5

施設評価

■ 1次評価

項目	評価	備考
1. 施設劣化度	A	
2. 耐震性能	B	
4. 利用状況(稼働率等)	C	



■ 2次評価

分類		評価項目	評価
1. 公共性	(1) 公益性	①設置目的の意義が低下していないか	低下していない
		②サービス内容が設置目的に即しているか	即している
		③利用実態が設置目的に即しているか	即している
(2) 必需性	④市が自ら運営主体として関与すべき施設か	市が運営主体である必要性は低くなりつつある	
	⑤法律等により設置が義務付けられている施設か	義務付けられていない	
2. 有効性	(1) 利用度	⑥定員等に対する充足率はどうか(該当施設のみ記入)	さほど高くない
		⑦今後の人口減少、少子高齢化を踏まえ、利用者数の見込みはどうか	増減は見込まれない
	(2) 互換性	⑧施設の利用実態から利用圏域はどうか	特定地区
		⑨利用圏域の中で、同種、同類の施設は存在するか	存在する
3. 代替性	(1) 民間参入の可能性	⑩民営化が可能な施設か	可能
		⑪管理運営において、民間事業者のノウハウが活用できる施設か	可能
		⑫民間施設等を活用した利用補助等の新たな代替施策で対応できるか	可能
評価者	用度施設課		

■ 3次評価

建物の評価	
評価	改善
理由	現宿舎は老朽化しているため建物の評価は低い。
今後の方向性	新病院の整備に向け、令和3年度に建設工事に着手した。令和5年8月の完成後、現宿舎を解体する予定。
機能の評価	
評価	見直し
理由	現宿舎は老朽化しているため機能の評価は低い。
今後の方向性	新病院の整備に向け、令和3年度に建設工事に着手した。令和5年8月に完成予定。
評価者	用度施設課

※「評価」欄が「現状維持」の施設については「今後の方向性」欄は記載しない